

総社観光大学

古代吉備の繁栄を体感する4日間

「古代吉備の ロマン学」

受講生募集中

開催
日程

平成24年

8月23日(木)～26日(日)

開催
場所

岡山県立大学 [総社市窪木111]

吉備路エリア [鬼ノ城・宝福寺ほか]

参加費

お一人様 15,000円

[内訳] 体験講座材料代、テキスト代、昼食代ほか

参加資格

- 18歳以上で、学習意欲をお持ちの人
(入学試験はありません)
- 住所地は問いません
- 4日間全ての講義に参加できる人

申込先・問い合わせ

岡山県 総社市役所 商工観光課

TEL 0866-92-8277

■スケジュール

- 8月23日(木)
 - 入学式
 - オリエンテーション
 - 講義Ⅰ「総社観光学事始」
 - ホームルーム
 - 講義Ⅱ「古代吉備の成立と繁栄」
 - 講義Ⅲ「雪舟さん」
- 8月24日(金)
 - 体験講座Ⅰ「ガラス玉づくり」
 - 精進料理を食す
 - 体験講座Ⅱ「宝福寺座禅体験と住職の講話」
 - 体験講座Ⅲ「鬼ノ城西門へ」
- 8月25日(土)
 - 体験講座Ⅳ「織物」
 - 赤米を食す
 - 講義Ⅳ「“桃太郎”を考えるー昔話から伝説へ」
 - 体験講座Ⅴ「備中神楽」(吉備津)
- 8月26日(日)
 - 総括ディスカッション「文化と観光」
 - 修了式
 - ・修了証書交付
 - ・総社市観光ナビゲーター認定証交付

■主な講師のプロフィール



総社観光大学コーディネーター

かんざき のりたけ
神崎 宣武 (民俗学者)

岡山県生まれ。民俗学者。現在、「旅の文化研究所」所長。東京農業大学客員教授。文化審議会委員。総社観光プロジェクト委員。岡山夢づくり顧問。岡山県文化振興審議会委員。2010年、「あっ晴れ!おかやま国民文化祭」総合フェスティバル総合プロデューサー。主著に、『盛り場の民俗史』『江戸の旅文化』『まつりの食文化』『酒の日本文化』『しきたりの日本文化』などがある。



学長
かたおか そういち
片岡 聡一
(総社市長)

岡山県生まれ。小・中学校、高校を総社で過ごす。青山学院大学法学部を卒業後、橋本龍太郎事務所に入所。以降、内閣総理大臣公設第一秘書、行政改革・沖縄北方担当大臣、大臣秘書官(内閣府勤務)を経て、平成19年総社市長に就任。



講師
もりやす おさむ
守安 収
(吉備国際大学教授)

岡山県生まれ。岡山大学法文学部美学・美術史専攻卒業、同大学院文学研究科修了、同文化科学大学院博士課程単位取得満期退学。岡山県立博物館、岡山県立美術館開設準備事務局を経て、同美術館学芸課長・副館長を歴任。2011年3月岡山県退職。同年4月から現職。



講師
かほら なほこ
加原 奈穂子
(民俗学者)

岡山県生まれ。早稲田大学大学院博士課程を修了。専門は文化人類学、民俗学。現在、東京芸術大学、早稲田大学、明治大学などで教壇に立つ。2005年度岡山民俗学会賞受賞。共著に『珊瑚の文化誌』(2008年度、第28回寺田寅彦賞)、翻訳書に『アメリカの空へ』など。



講師
いしだ すなお
石田 直
(国画会準会員)

岡山県生まれ。染織工芸家。かすりの技法を中心とした作品を制作。沖縄県立芸術大学大学院(織専攻)修了。岡山大学大学院(教育学専攻)修了。2008年、国展新人賞。2010年、国画会準会員推挙。総社市に工房を構え、東京や岡山などで作品を発表。

受講申込

1 募集定員

25人 (最少実施人数20人)

2 申込方法

参加者の氏名、住所、郵便番号、電話番号を明記し、ハガキ、ファクシミリ、Eメール、ホームページのいずれかで申し込んでください。

※申し込まれた人には、受講票や参加費の支払方法などをご案内します。

3 申込期限

平成24年8月3日(金) 到着分まで

※定員に達した場合は締め切らせていただきます。

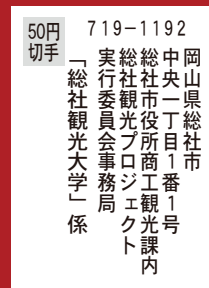
4 申込先・問い合わせ

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
総社市役所商工観光課内
総社観光プロジェクト実行委員会事務局「総社観光大学」係
電話 0866-92-8277

5 その他

- ①最少実施人数に満たないときは、開講を取りやめることがあります。その場合は、早急にご連絡します。
- ②会場までの交通費や宿泊費用などは参加費に含まれていません。切符や宿泊の手配、費用は参加される人でご負担ください。

■ハガキの場合



(表)



(裏)

■ファクシミリの場合

送付先 0866-92-8386

■Eメール・ホームページの場合

Eメール
syoukou@city.sotsuma.okayama.jp
ホームページ

総社観光大学

検索